

令和5年第1回太良町議会  
(定例会第1回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 14	1	待永るい子	<b>1. 太良町職員の雇用体制について</b> 公務員の定年延長、働き方改革による会計年度任用職員の雇用など雇用体制は複雑化し、人件費も増加する傾向にあります。そこで、太良町職員の雇用体制について問う。 (1) 現在の職員と会計年度任用職員はそれぞれ何人か。 (2) 公務員の定年延長による職員の自然増はどれ位になるのか。 (3) 今後の会計年度任用職員の雇用はどう考えているのか。 (4) 若い人の雇用の場として大きな影響を及ぼす役場職員の雇用計画をどのように考えているのか。 (5) 現状のままだと人件費は年々増加する傾向にある。今後どのように対処していくのか。	町 長
			<b>2. 農業施策について</b> 農業担い手の高齢化や後継者不足など農業を取り巻く環境は厳しさを増しているが、儲かる農業を目指す為の施策を問う。 (1) 現在、太良町の農業人口はどれ位か。 (2) 後継者の居る農業世帯はどれ位か。 (3) 後継者育成の施策内容と成果について。 (4) 農家の所得安定への施策内容と成果について。 (5) 儲かる農業を目指して、今後はどのような展望を考えているのか。	町 長
2. 21	2	田川 浩	<b>1. 保健行政について</b> 県内では今シーズン、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が起こっている。インフルエンザワクチン接種助成金の対象者拡大ができないか問う。 (1) 町内医療機関のインフルエンザワクチン接種料金の推移はどうなっているか。 (2) 現在のインフルエンザワクチン接種助成金の対象者と内容はどうなっているか。 (3) 中学生以下の子どもがいる世帯の保護者まで助成の対象を広げられないか。	町 長
			<b>2. 教育行政について</b> 新しい任期を迎えた教育長の所信と、導入から2年ほど経過したG I G Aスクール構想の進捗状況を問う。 (1) 教育長が3期 10年の任期を終え、4期目を迎えた。今後、町の教育行政をどのようにしていくつもりなのか、改めてその所信を問う。	教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 21	2	田川 浩	(2) 生徒1人に1台の端末と、通信ネットワーク整備し、創造性を育む教育を全国の学校現場で実現させるという「GIGAスクール構想」がどのように進んでいるのか、状況を問う。	教育長
2. 21	3	所賀 廣	<b>1. 公共施設等総合管理計画について</b> この計画は、平成25年に国が示した「インフラ長寿命化基本計画」を基に、平成29年3月に太良町でも管理計画が策定されました。 計画期間は、平成29年度を初年度として令和18年度までの20年間とし、中間年の令和8年度に見直しを行なうとされております。 そこで、スポーツレクリエーション施設の中で、 ①道越屋根付ゲートボール場 ②太良町民体育センター ③B&G屋根付ゲートボール場 以上の3点の検証結果と見直しの計画について問う。	町 長
			<b>2. 油津児童遊園地跡地の今後の利活用は</b> 遊園地敷地内にあった油津児童館アカシア園が平成21年閉園となり、以降プールが撤去され、昨年老朽化もあって遊具その他の施設も撤去され、更地となった。 そこで、この跡地の利用について、 ①独居老人の方、高齢者の方向けの住居を建設する事ができないか。 ②太良嶽神社との境、北側に“憩いの広場”をつくる事はできないか。 ③南側の護岸パラペットから庁舎方面（テニスコート横）まで遊歩道橋が作れないか。 以上の3点について問う。	町 長
2. 21	4	竹下 泰信	<b>1. 地域計画の策定と農業基盤整備について</b> 本町では、人・農地プラン検討会を設置して、地域での話し合いを踏まえ、経営体の確保や農地の集積などを検討している。 しかし、これから農業従事者の高齢化や減少の本格化により、耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念されることから、農業経営基盤強化促進法が令和4年5月に改正された。 このため、人・農地プランは法定化され、将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を定め、農地の受け手を確保し、農地の集約化等を行うことになっている。 この地域計画の策定についてどのように対応していくのか、以下について問う。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 21	4	竹下 泰信	(1) これまで人・農地プランを作成、実行していく中で、効果的だった内容、また、デメリット（反省点）は何か。 (2) 地域計画策定にあたり、対象地区の設定はどのように考えているか。 (3) 協議の進め方はどのように実施していくのか。 (4) 今後のスケジュール工程は、どのように考えているのか。	町 長
			<b>2. SAGA 2024 国スポ・全障スポの進捗状況について</b> SAGA 2024 国スポ・全障スポについては令和6年10月に開催され、本町では、少年女子と知的障害のソフトボール大会が実施される。 リハーサル大会として、全日本総合女子ソフトボール選手権大会などが予定されている。 今後の取組状況などについて、以下について問う。 (1) 大会会場や駐車場など、周辺施設の整備はどうなっているのか。 (2) 広報基本計画による広報活動については、どのようにしているのか。 (3) 国スポ・全障スポについては、広報から警備・消防防災まで 11 の基本計画が策定されている。この推進はどのように行われているのか。	町 長
2. 22	5	山口 一生	<b>1. 畜産と農業の連携について</b> 本町における、畜産および農業は主たる産業として確立している。現在、インフレにより、経営リスクが高まっており、町内資源の循環を強化し、産業を下支えする必要がある。 そこで、以下について問う。 (1) 畜産における飼料高騰の状況は。 (2) 農業における化成肥料高騰の状況は。 (3) 本町における畜産支援は何を行っているか。またその効果は。 (4) 本町における農業支援は何を行っているか。またその効果は。 (5) 畜産堆肥の利活用の現状は。 (6) 地産地消を後押しする方策はとっているか。 (7) 活用可能な地域資源はどのようなものがあるか。 (8) 地域資源を活用した有機農業推進についてはどう考えているか。	町 長
			<b>2. 学校給食について</b> 学校給食は、食について日々学ぶ機会として非常に重要である。本町では給食費無償化をおこなっているが、現在の運営状況および今後の見通しについて問う。 (1) 学校給食は教育においてどのような役割があるか。	教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 22	5	山口 一生	(2) 給食費無償化に必要な年間予算は。 (3) 給食費無償化の財源はどうなっているか。 (4) 学校給食における食の安全性はどのように担保されているか。 (5) インフレにより、調達コストが上昇した場合、給食が質素になる可能性はあるか。 (6) 町内産食材は全体の何%か。 (7) 地元名産の食材を子供たちに食べてもらう機会はあるか。	教育長